

静岡市わかもの会議 NEWS その6

～中間報告会に向けて～

第6回静岡市わかもの会議は、次回の中間報告会に向けてのプレ発表を行いました。お互いのチームの発表を聞き、それに対して全員がコメントし、またチームごとの作業に入っていきます。

プレ発表を通じて「検討内容をさらに深掘りしていかななくてはならない」ということと同時に「人に伝えることの難しさ」も感じたようでした。

プレゼンテーションの仕方も含めて、中間報告会に向けて磨き上げていきます！

静岡市が、「若者が住んでみたい・住み続けたいまち」になるための、具体的な政策を考える(第6回会議での検討の様子)

分野 国際

「国際観光」をテーマに、外国人旅行者と静岡市のわかものが交流できる案を模索しています。

国別・宗教別に、わかもの目線の静岡おすすめマップを作成したいと考えました。マップはweb上でも見られるようにしたいです！



分野 教育

高校生にとって、「経験に基づく学び」や、「社会に興味を持つ機会」が少ないのではないかと考えます。

地域と学校をつなぐ「機会」と「人（コーディネーター）」によって、学校や家庭以外の人と関わり、社会に興味をもてるようにならないか検討しています！



分野 経済

新卒採用のミスマッチや、行政サービスが十分に周知されていない等の課題を踏まえ、知識格差を改善できるような内容にしたいと考えています。

机上で考えるのではなく、アンケートを行うなど、現状をしっかりと固めていきます！

分野 地域

若者が家庭と学校以外の居場所を持つ、地域への愛情を持てることを目的とする中、『人とのつながりを望む若者』をターゲットとし、「住み開こうとする人向けの講座」や「住み開きを支える仕組みづくり」等の具体的なアイデアが出ました！

静岡県立大学

津富宏教授による小講義

静岡県立大学国際関係学部の津富 宏教授をお招きし、若者参加の持続可能性についてお話をいただきました。

津富教授からは、海外の「若者会議」の事例を参考に「若者参加のプロセスづくりを意識しているか」「若者の声を伝える仕組みを構想しているか」といった問いかけがありました。

これは個々の政策提案だけでなく「静岡市わかもの会議」のあり方への問いでもあります。「静岡市わかもの会議」自体まだ1年目。言わば成長過程です。様々なご意見をいただきながら、より良いものとなるよう取り組んでいきます！



そして次回…中間報告会 詳しくは裏面をご覧ください！

静岡市わかもの会議 中間報告会

～皆さんの意見をお寄せください～

静岡市わかもの会議とは、今年度から静岡市初の試みとして発足した会議です。公募により集まった高校生、大学生、社会人19人が「若者が住んでみたい・住み続けたいまち」をテーマに意見やアイデアを出し合い、静岡市に政策提案します。

中間報告会では、若者たちが考えた政策案が若者だけでなく、すべての市民の皆さんにとって「住んでみたい・住み続けたいまち」となるよう、広く意見やアドバイスをいただく機会としたいと考えています。



■日時：平成28年10月18日（火）19:00～20:30
（18:30開場）

■会場：静岡市青葉会議棟※ 3階 会議室

※会場所在地：静岡市葵区追手町4-16（元静岡市クリエイター支援センター／旧市立青葉小学校） 静鉄新静岡駅から徒歩約4分

■定員：約50名（どなたでもご参加いただけます）

■事前申込：不要（直接会場にお越しください）

■主催：静岡市（青少年育成課）

■協力：NPO法人わかものまち静岡

お問い合わせ：静岡市青少年育成課（054-354-2614）

静岡市わかもの会議
詳しくは...

静岡市わかもの会議

検索

CREATING OUR SHIZUOKA